

社会システム・サービス最適化のための サイバーフィジカルIT統合基盤の研究

• (代表) 下條真司 (サイバーメディアセンター)

• 研究目的

実際の都市空間に、レーザーセンサーやCO2, 温度計測器などのセンサーを設置し、得られたデータから人の流動などを推測するとともに、エネルギー消費量等のモデルを構築、解析やシミュレーションにより、それらの関係を分析する。また、必要な通信アルゴリズムの開発を行う。

• 研究内容の概要

今年度はうめきたの計測環境の整備とモデルの構築を行った。

• 結果

計測環境の整備が終わったところであり、モデルの構築は進んでいるが、本格的な分析はこれからである。

• その他

HCCを主として利用

サイバーシティの構築 & 北ヤードでの実証

